



きらきら Eye ランド
JA庄内みどり

安全・安心をお届けいたします

グリーンプロジェクト情報 第7号

発行：庄内みどり農業協同組合
協力：酒田農業技術普及課

目標茎数は確保できましたか？ 生育に合わせた作溝・中干しを！

1か月予報（仙台管区気象台6月9日発表）によると、気温は高く、降水量、日照時間は平年並の予報です。天気予報をチェックし、中干しのタイミングを見極めましょう。

移植時期や6月上旬の低温・少照・強風により生育差や生育の遅れが見られます。圃場ごとの生育状況を確認しましょう。各品種の目標茎数を確保した圃場から遅れずに作溝・中干しを実施し、根の充実を図り、適切な生育調節で適期に適量の穂肥ができる稲姿にしましょう。収量・品質・食味の3拍子揃った米づくりには、しっかり穂肥ができることが重要です。

6月10日現在の生育診断圃の生育は、草丈は平年並からやや短く、茎数は少なく、葉色は淡く、葉数は「はえぬき」は平年並み、「つや姫」「雪若丸」は少なくなっています（表1参照）。

表1. 現在の生育状況（6月10日現在の生育診断圃データ）（ ）内は平年対比

品 種	草 丈	茎 数	葉 齢	葉色 (SPAD)
はえぬき	28.6 cm (93)	381 本/m ² (93)	7.1 (+0.2)	40.2 (-0.2)
つや姫	32.0 cm (104)	205 本/m ² (83)	5.2 (-1.2)	32.5 (-5.0)
雪若丸	22.7 cm (77)	259 本/m ² (78)	6.5 (-0.3)	39.7 (-1.6)

※生育診断圃データ「つや姫」の葉齢展開は極端に遅れている状況ですが、その他の展示圃データを平均すると、圃場によって差はありますが若干遅れとなっています。

6月20日時点の各品種別指標値

はえぬき…草丈**33.0cm** 茎数**500本/m²** 葉数**8.3** 葉色**40.0**

つや姫…草丈**35.0cm** 茎数**460本/m²** 葉数**8.3** 葉色**39.0**

雪若丸…草丈**34.0cm** 茎数**520本/m²** 葉数**8.5** 葉色**44.0**

※指標値を目安に作業を進めましょう。

技、其の一 稲の生育量を見て作溝・中干しを！

作溝・中干しは、土壌中のアンモニア態窒素を減少させ、無効分げつや節間伸長の抑制と、根の健全化を促し、登熟及び品質向上につながります。また、収穫期までの効率的な水管理を行なう上でも重要な作業です。

目標茎数の80%を確保した圃場では、落水して作溝・中干しを行いましょう。作溝・中干し開始時期の目安は8葉期の有効分げつ決定期（左下表参照）です。

圃場により生育差がありますので、特に今年は茎数・葉齢を確認して、作溝・中干しの時期に達した圃場から作業を開始しましょう。

中干し終了後は、走り水等で徐々に根を慣らしながら間断灌水に移行しましょう。但し、気温18℃以下の低温時や強風時には直ちに深水とし、稲体を保護しましょう。



◎品種別、土壌別、作溝・中干しの開始目安（有効茎数の8割）

品 種	1株当り茎数 (70株/坪の場合)	作溝の間隔		中干しの程度
		壤土	埴土	
はえぬき	21本	4～5m	2～3m	小ひびの入る程度 (白乾亀裂はさせない)
つや姫	18本			
雪若丸	22本			

※K S Kの施用時期：中干し後の入水時（出穂35～30日前） 1.4kg/10a

技、其の二 こまめな圃場管理で病害虫を防除！

◎斑点米カメムシ類

カメムシの発生量は平年並と予想されていますが、生息密度の低減を図るため、畦畔、灌排水路・農道法面など、こまめな草刈りを徹底しましょう。圃場内においてはヒエ・ホタルイ等の残草の除去と防除を徹底し発生密度の低減に努め、斑点米による落等を防ぎましょう。

◎葉いもち

圃場に放置している補植苗は、直ちに処分しましょう。特に山間部や風のよどむ場所、乾田V溝直播栽培での肥料重複箇所等、生育量の多いところでは薬剤散布が遅れないように注意して下さい。

◎紋枯病

例年、多発する圃場では、モンガリット粒剤等の使用も検討しましょう。

※特別栽培米生産者の皆様へ

特別栽培米生産圃場では、計画された薬剤以外は使用できませんので、圃場をよく見回り、病害虫の発生が確認されたら、必ず各営農課へご相談下さい。

●残留農薬等のポジティブリスト制度が施行されております。

ドリフトが原因で農産物が流通（出荷・販売）不可となった場合、農薬散布者の責任となります。防除の際は周辺作物に飛散しないよう風速 風向に注意しましょう。

無人ヘリ防除が始まります。各種圃場旗を早急に設置しましょう！

大豆栽培のポイントは中耕培土

今年、期間中の降雨により播種作業が一部遅れましたが、出芽している圃場の出芽揃いは比較的良好です。播種時期によって例年以上に生育差がありますので、生育に応じて管理作業を行いましょう。今後、梅雨の影響で雨の日が多くなると、排水不良田では湿害により生育が停滞し、雑草が発生して品質や収量に大きく影響を及ぼします。中耕培土は有効な除草方法であると同時に、有効な湿害対策でもあります。晴れ間を見て遅れずに作業を実施しましょう。

また、圃場を見回りネキリムシの被害が見られる場合は、「ネキリエースK」を3kg/10a(使用時期:大豆本葉2葉期迄)で防除しましょう。

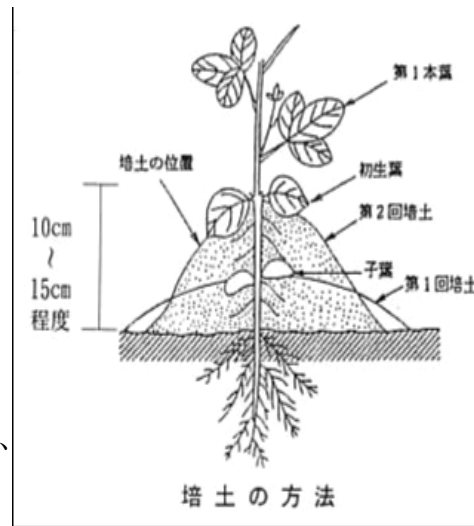
1. 本葉3葉期頃の中耕培土(1回目) 6月15日~25日頃(適期播種の場合)

- ①中耕は、早め早めの実施が効果的です。
- ②除草剤の効果が切れて、雑草の発生が目立ってきたら、遅れずに実施しましょう。

2. 本葉6~7葉期頃の中耕培土(2回目) 7月5日~20日頃

- ①尿素を現物10a当り10kg(N成分4.6kg)を施肥しましょう。
注) 基肥に「庄内みどり大豆一発号」を施肥した場合は、①の追肥は不要です。
- ②追肥後、初生葉が隠れる位置まで、しっかり培土しましょう。
- ③ヒエ等のイネ科雑草(ズメカビラを除く)には、ワンサイドP乳剤またはポルトフロアブルを雑草茎葉散布、または全面散布しましょう。また、広葉雑草の発生が見られたら遅れずに大豆バサグラン液剤を雑草の茎葉に散布しましょう。

〔除草剤を散布する際は、隣接する作物への飛散に注意しましょう!〕



《園芸情報》

薄皮ミニトマト「ピンキー」の管理について



今年度も4月よりミニトマトの栽培が始まりました。下記のポイントに注意して栽培を行いましょう。目標収量は夏秋栽培で10aあたり4tです。

1. 着果処理

着果促進のためブローアーなどの振動受粉、高温期にはトマトトーンを花房に散布し着果させます。生長点への散布や高温時の散布は薬害を生じる恐れがあるため、トマトトーンは生長点にかからないように注意し、気温の低い早朝もしくは夕方に行うようにしましょう。使用回数は1花1回です。

2. 灌水・換気

急激に多量の灌水を行うと裂果の原因となるため、灌水は少量多回数で行うことを心掛け、土壌水分を変動させないようにすることが大切です。また、ハウス周辺に明渠を掘るなどし、雨天時にハウス内浸水が起きないようにしましょう。

病害発生防止のため、天候が雨でも1日1回は多湿回避の為にハウス内の換気を行ってください。

3. 追肥

第2花房開花が追肥開始の目安です。高温や着果数の増加により草勢は低下してくるため、追肥は液肥で窒素成分量0.5~1kg/10aを1週間間隔(メリット黄など)、または化成肥料で窒素成分量3~4kg/10aを2週間間隔(燐硝安加里S604など)で行うようにしましょう。追肥量は草勢に合わせて調整するようにお願いします。

4. 高温対策

ハウスの開口部や妻窓は全開にし、気温を下げましょう。遮光資材は、遮光率が低いもの(30~40%)を使用してください。※ダイオシートの使用は避けましょう。

高温により、ホウ素や鉄欠乏症状が見られています。微量元素入りの葉面散布剤(エイトビーなど)を定期的に散布しましょう。

5. 薬剤防除

害虫では、気温の上昇に伴ってアザミウマ類の被害が発生してきます。ハウスサイドや入口に防虫ネットを張っていても被害が発生する場合があります。花や果実などで発生が見られたらモスピラン顆粒水溶剤、またはディアナSCなどで防除を行ってください。また、粘着版を花房近くに設置し、アザミウマの発生予察や捕殺に努めましょう。

病害では、梅雨期に入ると葉かび病・灰色かび病が発生しやすくなるのでカリグリーン、またはダコニール1000などで予防防除を実施しましょう。農薬は各園芸センターより防除暦が配布されているので、そちらを参照の上ご使用ください。

※農薬登録上、「トマト」と「ミニトマト」は別になりますので、必ず「ミニトマト」の登録農薬を使用してください。

※農薬を使用する場合は必ず容器のラベルを確認してから使用してください。

※農薬を使用する場合は収穫前日数を厳守して使用して下さい。

ご不明な点がございましたら、各園芸センターへお問い合わせください。

★次号の発行は7月5日(予定)です!

無人ヘリコプターによる一斉防除が始まります

今年も無人ヘリコプターによる一斉防除が6月下旬から始まります。

地域ごとに詳しい防除日程等をお知らせ致しますが、ご迷惑をおかけしないよう万全の対策を講じてまいりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。尚、お子様のいるご家庭におかれましては、無人ヘリコプターには絶対近づかないようお話いただければ幸いです。

また、近年ドローンを使用して薬剤散布をする生産者が散見されますが、安全な無人ヘリ防除作業をするために、ドローンを使用する方は最寄りの営農課までご連絡下さるようお願いいたします。

JA 庄内みどり無人ヘリ防除連絡協議会



つや姫・雪若丸情報コーナー



初期生育はバラツキ大きい!

茎数を確認して遅れずに作溝・中干しを

○つや姫の目標穂数は、440本/m²、坪70株植えて1株20~21本です。雪若丸の目標穂数は、580本/m²、坪70株植えて1株26~27本です。

○各圃場の株あたり茎数を確認し、目標茎数を確保したら(つや姫では70株植えて18本/株、雪若丸では70株植えて22本/株)、遅れずに作溝・中干しで根の充実を図りましょう。